



## 「もっと確かな ”つながり” を…」玖島中学校区PTA講演会

来る11月19日(日)の10:00~12:00に、標記のとおり「玖島中学校区PTA講演会」を予定しています。講師は元長崎県教育委員会教育次長の江頭明文先生をお迎えします。6月24日(土)の「土曜授業」でも「ふるさとに想う…」と題してお話をいただき、好評につき再度お願いしました。講演内容をお願いするに当たっては、玖島中PTA会長の高橋会長さんの保護者として、地域住民として、学びたい内容、意向を反映したものとすることを大事にしました。以下、高橋会長さんの思いです。

「保護者同士の繋がり・絆・関わり」をどう復活!?作り出すのか……というのを思い付きました。我々の世代も共働き世代がほとんどで時間がとれないのか、地域コミュニティに関わろうとしない世代もあります。「近所付き合い」についても話題があれば聞きたいです。

ということでした。講師の江頭先生にこのことをお伝えして、次のような内容、柱立てでお話しいただく予定です。「私を、そして家族を思う…」、「過剰と不足を思う…」、「子どもたちが生きる社会を思う…」、「生きる基盤を育む教育を思う…」、「キーワード ”つながる” を思う…」です。大切な余暇の日曜日であり、お仕事もおありかと思えます。きっと様々な学びや気づきにつながる一時となると確信しています。お時間をつくっていただき、ぜひご参加くださるようご案内いたします。

下記の記事は、長崎県PTA新聞7月号に掲載された本県PTA会長松本会長さんのことばです。来年の10月26日(土)、27日(日)に、第69回日本PTA九州ブロック研究大会長崎大会が出島メッセ長崎で開催されます。

PTAの大切な目的の一つには、家庭教育の充実があります。「将来、子どもたちが保護者や先生のサポートがなくても生きていけるように、必要なことを教え、伝えていくことそれは、自立を促すお手伝いです。私は、学校で習うこと以外で大人が教え、伝えなければならぬことに

この機会にぜひ一度、理事長さんや副会長さん、校長先生や担任の先生方と「PTAは何のためにあるのか?」「PTAの役割は何なのか?」ということをお話し合い、今の時代に合ったPTA活動を再構築していただきたい。もし、その方法がわからないというPTAの方は、ぜひ、各都市町PTA連合会を頼ってください、一緒に作

単位のPTAも各都市町PTA連合会も今こそ、PTAの意義や目的を再考し最高の活動を再開していきましょう。

**今こそ再考し  
最高の再開を!**

長崎県PTA連合会 会長 **松本 まつもと**  
光生

の七つがあると思っています。今まで行ってきた活動はそのどれにあたるのか?目的はあったとしても保護者が負担に感じていたのであれば、別の方法で達成することができないか?ということを考えていただきたいと思います。コロナ禍から三年の時を経て、いよいよ本格的に活動を再開させるPTAが多いことでしょう。

**健康**  
生活の中での健康を  
持つ健康があれば生活が  
しにくくなるというところも  
「早寝・早起・朝ごはん」等々

**性教育**  
正しい性教育を教えることで  
偏見や差別をなくして、  
将来に役立つ正しい  
知識を教える

**安全**  
生活の中での交通安全や  
防犯など、身の周りの危険に  
対する対応を教える

**平和**  
争い事が起きないように、  
また起きてしまった後の  
行動を教える  
偏見や差別  
をなくす

**協力**  
問題の人と関係を築きながら社会を  
生きていくことを教える  
「人を助けられるように」  
「助けられて」もらえるように

**お金**  
生活に必要なお金の  
使い方・稼ぎ方を教える

**メディア**  
今後の生活に  
必要不可欠なものに対して  
正しい使い方を教える

## 3年生のハーモニーが、見事に響き渡りました。

先週金曜日開催の60回目を数える大村市中学校音楽会が開催されました。3年生の見事な歌声から確かな成長を感じることができました。「歌声が揃っていた!」というのが率直な感想です。皆が同じ思いをもって、一つのもの表現する合唱。日常を映す鏡だと私は思っています。温かくすばらしい響きを追いかけて、仲間を思い大切にする活動が、音量やハーモニーとして、心や思いを揃えることに確かに繋がっていると考えています。学校規模が市内で5番目の玖島中ですが、音楽性豊かなバランスのとれた合唱を存分にシーハットで響かせることができました。

